

## 「堆肥センターだより」の発刊にあたって



全国堆肥センター協議会  
会長 中須 勇雄

全国各地に数多くの堆肥センターが設置、運営されていますが、その多くは堆肥の品質に自信がない、販路の確保に苦労している、赤字の処理に頭が痛い等々の問題を抱えています。

環境問題がこれほど強く叫ばれる時代に、畜産のサイドからは家畜排せつ物の適切な管理と利用の促進のために、耕種のサイドからは、地力の増進や有機農産物の生産のために、堆肥の生産と流通の拠点としての堆肥センターが果たすべき役割は、大変大きいはずです。

こうした観点から、平成13年に全国堆肥センター協議会が発足し、堆肥センターが抱える様々な問題を解決するため活動を始めました。この活動の一環として、このたび季刊の「堆肥センターだより」を発刊いたします。

「堆肥センターだより」の目的は、堆肥センター相互間の情報交換にあります。新しい有益な情報や各地の取り組み事例の紹介、また各地域や堆肥センターが抱える悩みや、それに対する専門家のアドバイスなど、できるだけ堆肥センターの生の声が伝わるよう努力して参ります。

この「堆肥センターだより」が全国各地の堆肥センターをつなぐ情報誌として成長し、堆肥センターの活動の活性化に寄与することを願って、発刊にあたってのご挨拶といたします。